学級通信 はばたき

大田区立御園中学校
難聴学級
第２号
令和６年５月２４日

グループ学習「みんなのきこえ」

５月８日（水）のグループ学習は、「みんなのきこえ」をテーマに行いました。

前半は耳やきこえのしくみについてスライドを見ながら確認し、オージオグラム（聴力分布図）の読み方を学習しました。自分のオージオグラムをよく知っているという人は意外と少なく、改めて自分のきこえ方の特徴を振り返る機会になったようです。

後半は「支援についての本音トーク」と題して、自分の知っている支援、今受けている支援について思うことを話し合ってもらいました。「取り出しの授業のために教室を移動するのが煩わしい」「リスニングテストを配慮なしで受験してみたいと思った」など、それぞれが普段考えていることを言葉にしていました。ロジャーマイクは「授業や先生によって必要なときと不要なときがある」という意見、動画の字幕については「どんな内容を視聴するかによって使い分けている」という意見もありました。

このように自分の考えや現状を話し合う活動を通して、各自が「自分にとって必要な支援は何か」を考えることができたのではないでしょうか。中学校卒業後は自分から周囲に支援要請をしていかなくてはなりません。中学校在学中の３年間で、自分のきこえ方や必要な支援についてじっくり考えたり、家庭や学校で話し合ったりしておきましょう。

今後の特別措置申請について

都立入試でも活用される、「中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）」の特別措置申請がスタートします。難聴学級では１学期中の申請に向けて、生徒が自分のきこえ方に合わせた特別措置申請書を作成できるように指導していきます。

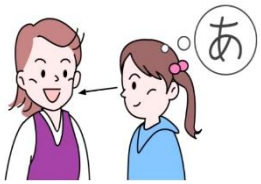
また、１０月には３年生の英検公費受験もあります。「受験上の配慮申請」は６月２４日（月）から９月２日（月）までです。難聴学級では本人の希望を確認した上で、必要書類（手帳の有無によって異なります）の準備から申請まで、保護者の皆様にご協力いただきながら進めます。ご心配なことがありましたら、ぜひ早めに難聴学級までご連絡ください。

今後の予定

【６月】　５日（水）関東労災病院での委託検査（**校内生**①）
　　２４日（月）第２回英検「受験上の配慮申請」開始（９月２日まで）
　　２７日（木）グループ学習④「小中交流会に向けた準備①」
【７月】　３日（水）関東労災病院での委託検査（**校外生**①）
　　校外生：13:45 頃蒲田駅に集合（給食後すぐに下校準備）
　　中旬　　中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）特別措置申請
　　１９日（金）終業式　難聴学級三者面談および在籍校訪問開始

理解啓発授業を実施しました

５月１日（水）に、御園中学校の１年生を対象とした「他者理解」の授業がありました。体育館にて、５時間目の前半は特別支援教室（サポートルーム）について、後半は難聴学級についての紹介を行い、クイズやシミュレーションを通して障害とその支援についての理解を深めました。

難聴学級の発表の中では、「言葉の聞き取りづらさ」を体験できる動画も紹介しました。一側性難聴のきこえ方の再現動画に続いて、健聴のきこえ方が流れた瞬間、「全然違う！」「アナウンスがあったのか」「さっきはザワザワしか聞こえなかった」といった驚きの声が上がりました。

通級指導の内容に加えて、入学式の情報保障や机・椅子へのテニスボール装着等の環境整備を改めて紹介したことで、難聴学級をより身近に感じてもらえたと思います。１学年には校内通級生がいませんが、上級生には難聴学級を利用している生徒がいることを知り、「聞こえやすい耳の側に向けて話す」「目を見て、表情や口元の動きでも伝わるようにする」といった伝え方のコツを学びました。参加者のみなさんがしっかり前を向き、時折うなずきながら話を聞いていたのが印象的でした。